

●=提出者

65歳以上のインフルエンザ予防接種の自己負担増。(詳しくは中面参照)

結果	日本共産党	自民	市政刷新	みらい	公明党	金沢保守	清風金沢	かなざわ	みどり
		高田 横福 黒川 松久 村中 越田 水村 保 大広 森 尾 久 桑田 桂	小阪 中澤 飯 前 山本 中西	森 松井 角源 野 松秋 島	小長 林坂 安達	玉野 富崎	熊野		
平成27年度金沢市一般会計補正予算の衛生費について	可決	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
特定の個人を識別する番号の利用等の法律に基づく条例	可決	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
金沢市情報公開と個人情報保護に関する条例の一部改正	可決	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
金沢市手数料条例の一部改正	可決	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
金沢市印鑑条例の一部改正	可決	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
TPP協定交渉に関する意見書	可決	賛成	● 賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
安全保障関連法案の継続審議を求める意見書を政府に送付する請願	不採択	賛成	反対	賛成	反対	反対	反対	反対	賛成
安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての請願		賛成	反対	反対	賛成	反対	反対	反対	賛成

市長 提出の議案

意見書の提案

市民 提出の請願

マイナンバー4条例可決!

印鑑条例の一部改正は、マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票等の交付ができる(一方で市民センターなどの自動交付機はなくしていきます。)もので、地方自治体の責任と役割を放棄するもの!

マイナンバー制度は中止を!

10/5にマイナンバー制度が施行となりました。しかし、国民の8割が「不安」としており、まだまだ問題山積の状況です。本市では、10月中旬から11月にかけて「番号通知カード」が届きますが、約1万人に届かない可能性もあります。また、その後「マイナンバーカード」を発行してもらうかは**自由ですが**、みなさんに理解が拡がっていません。

年に1度あるかないかの手続きが簡素化されるだけのために、初期投資だけで3400億円も使い、膨大な情報がサイバー攻撃や不正利用と常に攻防しながら行うこの制度は、国民にとって本当に必要なものでしょうか。預金口座や検診結果などもマイナンバーの対象になったことから、国民の資産や税、受診状況などを丸裸にして、自己負担を増やすぞをしているのはあきらかです。

**早速、不正摘発!**

厚労省の官僚が、マイナンバー制度導入に絡むシステム契約を受注できるよう、IT業者に便宜を図り現金を受け取ったとして逮捕されました。

市役所第2庁舎は必要最低限に!

市役所うしろの南分室を建て替えて、議会棟や危機管理、教育委員会など入れるというものです。基本構想段階でも**65億円と多額の予算**。議会棟は一昨年耐震化したばかりで必要はありませんし、本庁とつなぐ**地下道**も文化財保護の視点や多額の費用がかかる点で必要ありません。他会派の議員からも疑問の声があがっています。

一方で、今の議会の傍聴ゾーンについては、お子様連れでも可能な整備は必要です。

最近、お子様連れで来られる方が増えています!

生活相談やご意見、お寄せください!
日本共産党 金沢市議員団

TEL.076-220-2407

FAX.076-260-6588

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

E-mail : jcp.2kccd@m3.spacelan.ne.jp



くらしの困りごと
いつでもご相談ください!

生活が苦しい

保険証がない

病院代が払えない

仕事や学校の不安や疑問

子育ての悩みや不安

家族友人の心配ごと

TEL.076-220-2407

広田みよ
インターネットのブログ

みよみよ日記

でリアルタイムに発信しています!

twitterとfacebookも見てね!

金沢市議会議員

広田みよ



vol.17

2015年

**みよみよ通信**

いつもありがとうございます。9月議会を中心に市政の報告をさせていただきます。今回の質問事項は次のとおり。

- ①安保法案と 戦後70年談話について
- ②地方創生と 金沢版総合戦略について
- ③マイナンバー制度について 第2庁舎建設について
- ④ごみの有料化について 教科書採択について

9/19 安保法制は廃止に!!
強行採決



9月19日に、安倍政権は安保法制、いわゆる戦争法の採決を強行しました。空前の規模で広がった国民の運動と、6割を超す「今国会での成立に反対」という国民の世論に背き、憲法違反の戦争法を強行したことは許せません。同時に、戦争法案の廃案を求めて、国民一人ひとりが、主権者として自覚的・自発的に声をあげ、立ち上がるという、戦後かつてない新しい国民運動が広がっていること、そのなかでとりわけ若者たちが素晴らしい役割を発揮していることは、日本の未来にとっての大きな希望です。安保法制の廃止を求め、がんばります!

山野市長へ安保法案についての考え方尋ねたところ、「議論を注視している」とだけ。戦後70年の安倍談話については「共感できるところが多い」と答弁。

戦後70年、本市では「平和都市宣言」30周年の今、歴史と憲法を捻じ曲げることは許されません。

「戦争を肯定する教科書」が採択?!

あの戦争は正しかった!?



本市教育委員会は、市立中学校24校で来春から4年間使う歴史の教科書に育鵬社版を採択。史実や国際的な理解に基づかない内容を含んだ教科書と言われており、例えば「アジア太平洋戦争」を「大東亜戦争」と呼び、「アジアの独立に希望を与えた戦争」というような誤解を招くなど批判されていますし、採択過程で他社の評価が高かった現場の意見が反映されていないのではないかとも言われています。

市長も教育長も答弁の中で、「文科省検定を通ったから問題ない」とし、この教科書が過去の政府の談話とも異なり、戦後70年の教育にとってふさわしいのかどうかということには踏込みませんでした。

こんな教科書で
どうやって
教えろっていうの?

